

通算20回目の

# 市民と議会の

# つどいを開催!



5月17日(木)・18日(金)、市内8会場で、通算20回目の市民と議会のつどい「語ってみゅーか」を開催しました。総数215名の市民の方にご参加いただき、3月定例会の概要について説明を行ったほか、市政や議会について、多くのご意見・ご要望を頂きました。

皆様から頂いたご意見・ご要望は、各班で現地確認などの調査・研究を行い、重要な案件については、定例議会の市政一般質問で取り上げるなど、大村市へ提言を行ってまいります。

各会場での、ご意見・ご要望の一部をご紹介します。

- 久良原地区で建物火災があり、家が一軒全焼した。火災現場の近くに消火栓がなかったため、消火に手間取り苦勞をした。1～2カ所に消火栓の増設をお願いしたい。

(萱瀬住民センター)

- 宮代バス停に、不法投棄がされているが、いまだに撤去されていない。また、ゴミステーション付近に点在している雑木等を定期的に清掃してほしい。

(萱瀬住民センター)

- 新市庁舎の中身については、これから検討されると思うが、市内に分散している福祉センターやシルバー人材センターなどを新庁舎に集約して、市民が利用しやすい、機能的でコンパクトな庁舎にしたい。

(鈴田住民センター)



- 新しく建設される新中地区公民館(仮称)には、小さな倉庫を設置予定であるが、大きさが足りないため、現在の中地区公民館のプレハブ倉庫に入っている道具全てが入らない恐れがある。用具だけを入れる倉庫ではなく、災害時の備品も備蓄できる大きな倉庫をつくってほしい。

(中地区公民館)

\*対応結果については、次回の「市民と議会のつどい」、市議会ホームページで報告してまいります。また、対応結果を記載した「語ってみゅーか」報告書を各出張所に配布する予定です。